

笠間市社会福祉協議会

北川根支部だより

第141号



發行日
發行集
編印刷

令和2年5月31日
笠間市社協北川根支部
北川根支部広報委員会
(有)シーエス



安全の日（毎月1日・15日）に立哨協力、あいさつ運動を行っています
（写真は4月6日始業式の登校時）

例年、四月末に実施していました行政区の支部委員さん（区長・班長）福祉推進員さんが一同に介しての代議員

し上げます。今年の干支（えと）である「庚子（かのえね）」は一節では、変化の多い年になるといわれていました。年が明けてまもなく新型コロナウイルスの感染が知らされ、全世界に蔓延し、緊急事態宣言が出されるほどの状況になるとは思いもありませんでした。



心の健康が通う
地域づくり
支部長 鈴木 裕

吹く風も一段と快
い好季節となりまし
た。会員の皆様方に
はご健勝にてお過ご
しのこととお喜び申

会は感染の終息が見通せないというこ
とで書面決議（確認）を取り決定し活
動を進めることにしました。

この感染の影響でいつもの活動にも支障が生じています。女性部は、毎月の配食サービス中止に伴い、楽しみにされていた方に少しでも健康で頑張り続けていただきたいという思いで手作りマスクを届けました。（好評の声があり会員で作成したマスクをボランティアセンターに更に70枚寄贈）

地域の元気は、人と接する機会の多さです。今年度の事業計画における地域行事の充実に「サロン活動への推進」を掲げています。笑顔で交流できるような活動を進めたいところですが、新型コロナウイルス感染拡大防止に三密（密閉空間・密集場所・密接場面）での活動は自粛要請で感染流行の終息を待っているとこです。

この新型コロナウイルス感染が終息しだい、今年度も地域会員の皆様及び法人会様の会費を運営資金として、

お知らせ

当面のスケジュール

- ◇女性部研修
8月頃予定
- ◇合同茶話会
(未定)
- ◇支部研修
令和3年1月20日(水)
- ◇北川根ウォーク
10月頃予定

※新型コロナウイルスの関係で変更があり得ます。

平成31、令和2年度役員

〔社協北川根支部〕

支部長 鈴木 裕（留任）

副支部長 水田 諭(留任)

副支部長 枝川 良雄 (留任)

副支部長 上野 昌子（留任）

小川 慎吾 (留任)

水庭ちさい（留任）

監事 氏家 明夫 (留任)

柴田 常雄 (留任)

眞屬
問問
菅谷
告一
留任
留任

鶴田 浩一 (昏任)

【女性音】
上野 昌子（留任）

割音
邵
長
盪上
奇豐
羊昌
工子
(留)
(魯)

副 部 長
會 友
千 代
子
留 任

水庭ちさこ (留任)

二平多喜子（留任）

布施谷政子（留任）

地域にお住まいのすべての方が、一心の健康」が通う地域づくりに行政区の支部委員さん、福祉推進員さん・支部内の民生委員児童委員さんのご協力とご支援を頂きながら、私たち役員、心を一つにして活動していく所存です。何卒、ご理解ご協力を切にお願いいたします。

お知らせの行事については新型コロナウイルスの感染状況により中止あるいは延期になることをご了承願います。

令和2年4月25日

令和2年度代議員会概要

社協北川根支部長 鈴木 裕
地域福祉センターともべ

(1) 収入の部

一般会計

令和2年度予算

項 目	元年度決算	2年度予算	備 考
1. 前年度繰越金	413,667	468,014	年度当初の事業資金
2. 会費還元金	788,750	800,000	
3. 助成金	128,875	130,000	
広報助成金	78,875	80,000	
福祉コミュニティ	50,000	50,000	
4. 雑収入	34,502	50,000	支部研修会参加費・預金利子
合 計	1,365,794	1,448,014	

(2) 支出の部

項 目	元年度決算	2年度予算	備 考
1. 総務委員会	708,130	755,000	
(1) 地区行事助成	425,000	435,000	
① 各区行事	190,000	200,000	地域福祉事業(2万円×10地区)
② 区長会助成	30,000	30,000	北川根小学校区区長会へ助成
③ 児童行事	85,000	85,000	北子連助成金、女子地域住民会、北小強御会、三小体育会
④ 高齢者等助成	110,000	110,000	高齢者777(5カ所)、グラウンドゴルフ
⑤ 地域行事	10,000	10,000	北川根杯ゴルフ
(2) 支部研修交流会	63,634	80,000	入館料・食事代・高速料金等
(3) 在宅福祉	216,000	230,000	配食サービス食材費、歳末見舞金
(4) 事務費	3,496	10,000	切手・用紙代・コピー等
2. 広報委員会	100,256	110,000	支部だより(3回発行)印刷費
3. 支部役員会等	9,394	10,000	会議用お茶
4. 女性部活動費	80,000	80,000	茶話会・研修会開催経費等
5. 予備費	0	493,014	
合 計	897,780	1,448,014	

(3) 収支決算

収入決算額	支出決算額	2年度繰越金
1,365,794	897,780	468,014

女性部研修。三世
代交流まつり(北
子連との共催)、
北小文化祭おはな
し・ミュージック
フェスティバルへ
の参加、北小・二
中との連携強化事
業・各地区福祉事
業・児童生徒行事
等への助成、高齢
者クラブ等への助

合計10減となりました。
青色パトロール車での支部
内巡回(月1回)。毎月1日・
15日の立哨協力。女性部によ
る在宅福祉配食サービス(毎
月1回)、合同茶話会、地区
別茶話会。支部研修交流会
(古河市方面)。

令和2年度事業計画

前年度と同様の事業の実施を予定し
ています。今年は、北川根ウオーク
(隔年)を実施する予定です。また、
高齢者等への活動支援として、サロ
ン活動への助成を行います。

令和2年度予算

前年度の執行状況を勘案し、別表の
通り策定しました。

支部役員・女性部役員の改選

支部役員、女性部役員については、
いずれも2年任期のため、今年度は、
全員が留任となります(1面参照)。

成・慰問等を行いました。また、広報
活動として、『北川根支部だより』を
年3回発行し、支部内各戸・法人会員
に配布しました。

令和元年度決算報告

(1) 収入額

1,365,794円

前年度比2・4%増

前年度とほぼ同じ収入額で、前年度
より2・4%増となりました。

(2) 支出額

897,780円

前年度比2・5%減

前年度とほぼ同じ支出額で、前年度
より2・5%減となりました。

令和2年度事業計画

前年度と同様の事業の実施を予定し
ています。今年は、北川根ウオーク
(隔年)を実施する予定です。また、
高齢者等への活動支援として、サロ
ン活動への助成を行います。

令和2年度予算

前年度の執行状況を勘案し、別表の
通り策定しました。

支部役員・女性部役員の改選

支部役員、女性部役員については、
いずれも2年任期のため、今年度は、
全員が留任となります(1面参照)。

令和2年度
代議員会

協力体制の確立を

■コロナウィルス感染防止のため

全議案を書面決議で確認

笠間市社協北川根支部、令和2年
度代議員会は、4月25日(土)午前

10時から笠間市地域福祉センターと
もべで開催される予定でした。しか
し、新型コロナウイルス感染防止の
ため、代議員会を開かず、書面決議

(確認)をとることで今年度の活動を行
うことになりました。

【議案第1号】

令和元年度事業報告

会員数が、前年度の1290(法人
57、特別28、一般1205)から、1
280(法人57、特別26、一般119
7)へと、法人会員は変わらず、特別

北川根地区の サロンあれこれ



長兎路地区の「ふれあいサロン兎」

長兎路地区の「ふれあいサロン兎」は、区や社協からのご支援をいただき、発足して3年めを迎えました。

月1回15名から20名くらいの方が参加して下さり、健康講座、体操教室、お花、手芸、カラオケ

ケ、ギターや大正琴の演奏会等を楽しみました。また、お正月にはけんちゃん汁を作って会食しました。

毎回10時から13時までとし、お昼を一緒に食べて解散しています。

但し、今のところは、新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐためにお休みしています。

また、住吉の白百合区でも、「白百合サロン」と称して開催されております。こちらは、主催者の方が会場を作って提供して下さいました。毎回10名くらいの方が集まり、それぞれ情報交換して楽しい時間を過ごしておられるということです。

北川根にも各地にサロンが開設され、交流の場ができたらしんに楽しいことでしょう。

いづれにせよ、国をあげて外出自粛の昨今、皆が心して感染の拡大を抑えて、一日も早く安心してサロンを開ける日が来るように願うばかりです。

(上野 昌子)

↓4面から続く

群があり、古代政治の中心地と窺われる。

後、長兎路仁古田境の五万堀から柏井方面に官道(石岡常陸国)が設置され、各方面への道

は古代から現代まで人々の生活を支えている。

根川の水運が、瀬戸井の対岸の利巻に忍藩の御用河岸がある。映画化された忍城の物語がおもしろい。

(枝川 良雄)



ム和ーク
& チャレ
ンジ(挑
戦)と
し、さら
に上を目

笠間市立友部第二中学校長
野沢 宗嗣

日ごろから、本校の教育活動に対しまして深いご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

本年度、友部第二中学校は101名の新入生を迎え、生徒数325名でスタートしました。

今年度のキーワードを「チーム和」として、上を目指してまいります。

指して新しいことを取り入れていきます。生徒・保護者・学校が一丸となり、また、地域の方々のご支援をいただきながら教育活動を進めてまいります。

予測困難な未来を生きる生徒には、コロナウイルスのような難しい問題にぶつかっても、決して折れることなく柔軟に対応できるレジリエンス(しなやかさ)を身に付けさせることが大切です。

今後とも、皆様のご支援、ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。



北川根小学校
校は新入生
37名、児童
数267名

笠間市立北川根小学校長
荘司 宏征

休み時間に友達と元気に遊んだり、先生の話を目を輝かせて聴いたりする児童の姿・・・。

当たり前の風景がこんなにも愛おしく、大切なものだと感じたのは初めてであり、一刻も早い事態の終息を願うばかりです。

今年度、

最後にりましたが、昨年度同様、登下校時の見守り活動や朝のあいさつ運動をはじめ、各種教育活動へのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

夢あこがれ 明るく 伸びやか 活力ある 北川根小学校
チーム和ーク&チャレンジ(挑戦) 友部第二中学校

わが地域

瀬戸井街道（住吉、随分附）



瀬戸井街道案内板

た渡らそ地橋架 とん
住のし船の点下か潤の
吉か。がに名でのる沼の
には あよ称は渡船川。で
は つか、河場に た

整えて 伝資を下戸れゝる水岩のゝに沼 道
 備 徳筑達の結ま井た瀬 こ戸間標歴桜川住水路 一
 さ祈川波の流びで 地戸と・街柱史がに吉戸に岩
 れ願歴山道通 の群方井。岩道とと植架か岩活間
 て所代は：・筑二馬街街 間は案語えから間用街
 と将 と庶波十県道道 間か内らる土線さ道
 江な軍江紹民山八千で をつ板いれ船師れ
 戸っか戸介のへ里代 は 整てがのた場方沿てと
 中たらのさ生の 田上 備のあ道休橋面線いし
 期神崇鬼れて活信約町野江 し瀬 憩をにをるて
 以社敬門の仰百 國戸 た戸 岩ス渡向紹県地
 降へ・鎮 道の二と邑期 も井案間 べるか介道域
 のに庇守る 道十水楽 の街内街 といし30の
 は道護と 情 km戸郡作 で道に道ス右 ま号生
 一もさし 報物 城瀬ら あのは に側涸す線活

本面のわ標百左 城國上
 の郷がれのm友小郷府に
 の道設先部原がが城に
 がの置の笠市ありがが
 分さる岐間原在りがが
 岐に。岐と、は、石、な
 分す。岐、は、岡、か、古
 のが、の、は、古、代、の
 所、は、右、道、は、所、の
 小、から、五、分、明、小、か
 原、治、原、大、か、期、道、友
 割、に、二、道、云、う、に、

土が院 れに鯉木 古崎時寺神に番ま本
設跡隨 る並洩と住の代社へは目す宿
置に分。木向云吉人台とが、に。と
さ御附。道古わから地さあ八教確水新
れ堂には、と屋れらの上れる。雲住認戸宿
たがは、なとる水活にる。神寺でかとい
。建、つ報場戸動湯住ま社やきらい
。新ち、て徳所方が崎吉た、(二るはう
番田、寺い間があにば城跡跡中王神で
申地地になつたの並り向る。あ隣、の
土区区になつたの木、かう。り、接穴な鈴地
。二集会東
。所場覚
。神



瀨戸井街道標柱

北川根支部研修・交流会報告

古河市歷史・
文學散步

1月22日（水）、参加者23名とやや少なめでしたが、好天に恵まれ和気あいあいのうちに開催されました。23名中男性が16名と珍しく男性の参加者が多かった研修交流会でした。

今回は「古河市歴史・文学散歩」と銘打って、古河歴史博物館、古河文学館、鷹見泉石記念館、篆刻（てんこく）美術館、永井路子旧宅、正定寺、古河公方館跡を訪れ、散策もある盛り沢山の日でした。当支部・鶴田浩一顧問による車中並びに現地での名解説もあり、大いに見聞を広めることができた一日となりました。



古河文学館にて（1月22日）

編集後記

令和2年、新型コロナウイルスの猛威が世界中を襲っている。災害が相次いだ平成に続き、令和も苦難の時を迎えた。行動の自粛を求められ、動かないと体力が落ちる。コロナウイルスに負けないためにも、食事と運動に注意し免疫力をつけましょう！

（藤森）

特に、古河歴史博物館では雪の殿様で知られる古河藩主・土井利位（としつら）の学問・芸術における功績の展示とオランダの楽器「ストリートオルガン」の演奏、古河文学館の1930年代イギリス製「手動蓄音機（竹針使用）」によるベートーベン作曲ピアノソナタの再生などが印象的でした。

釜めしとそばの昼食、古河名物「川魚の甘露煮」や道の駅「こか」でのショッピングも満喫した一日でした。

（水田 諭）



古河公方館跡にて（1月22日）